

## 市長メッセージ(市内感染状況の報告と予防の徹底)

【令和3年1月22日発表分】

本日は、明日からの週末を控え、また、新型コロナウイルス感染症に関する京都府・緊急事態宣言から概ね10日が経過をします中で、京丹後市における現在の状況のご報告と、感染予防対策について改めてのお願いをさせていただきたいと思っております。

まず、本日、京都府から、新たに1名、京丹後市内で陽性確認者が発生した旨、及び、入院・療養措置の解除については、新たに1名、措置が解除された旨、京都府からご連絡をいただきました。

これにより、本日1月22日現在、入院・療養されている京丹後市民の方は、全34名となります。

さて、本市においては、年末以降、複数の高齢者施設を中心にクラスターが発生し、現在まで陽性確認の拡大が続いておりましたが、これまでおおむね600件以上に及ぶ濃厚接触者などの一連の関連検査もすべて終え、これまでのクラスター関連についていえば、現在、第一次的、基本的な収束は得つつあると考えています。

また、クラスター以外の状況は、必ずしも感染が個々に独立して広く拡がって確認されている状況ではないと受け止めていますが、一方で、クラスター以降の追加的な陽性確認を含め、単発的な陽性確認も断続して確認されている状況であり、一日も早い感染の収束に向け、市内全域のあらゆる場面で市民の皆さんと共に感染防止の徹底に全力を尽くしてまいります。

今月13日に京都府全域に緊急事態宣言が発令をされ、概ね10日が経過をいたしました。この間、感染拡大防止の徹底的な周知とともに、高齢者福祉施設の入所に伴うPCR検査の支援や、3月下旬にも開始予定のワクチン接種に向け準備のための予算事業などを含め、必要な取り組みを全力で推進しているところです。

緊急事態宣言のもと、今こそ改めて、京丹後市として、市民の皆様の健康を全力で守り、市民生活とご生業・ご事業をしっかりとお支えしてまいります。

そして同時に、全ての市民の皆様に、改めて、1. 不要不急の外出や府域を越える移動の原則自粛、2. イベント等の開催制限などをはじめ必要な感染防止対策の徹底を、心よりお願いを申し上げます。緊急事態宣言の取り組みの効果をぜひ確実に手にするためにも、宣言の期間である2月7日に向け、特に集中的にみんなで頑張りましょう。具体的な要請・対策の内容は、本市ホームページのほか、昨日、新聞

折り込みのチラシ、市役所広報紙などにも記載しておりますので、ぜひご覧ください。

とりわけ、高齢者層、シニア世代の皆様には、感染の広がりや重篤化するリスクも踏まえ、不要不急の外出の自粛など感染防止の取組の徹底をしっかりと行っていただきますこと、心よりお願いをいたします。そして、全ての市民の皆様にとりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていただきたいと思っております。

また、発熱や咳等の症状が続く場合、息切れ、強いだるさ、高熱のいずれかの症状がある場合には、コロナを疑い、すぐにかかりつけ医に、又はかかりつけ医がおられないとか、休日、夜間のご相談は、まずお電話にて、「新型コロナ医療相談センター」(連絡先は、ホームページ・市役所広報紙などに記載しております。)にご相談してください。

そして、ぜひともお願いしていることは、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をさせていただきます。市民の皆様にもどうぞよろしく願いいたします。

最期に、緊急事態措置の中、市民の皆様に感染予防徹底のための様々なご負担もおかけしますが、自分自身と大切な家族、友人・隣人を守るため、そしてもちろん地域の医療を支え守るためにも、必要な感染予防の対策を徹底的に取り組み、市民みんなで力を合わせて、この難局をみんな一緒に乗り越えていきましょう！

令和3年1月22日

京丹後市長 中山 泰